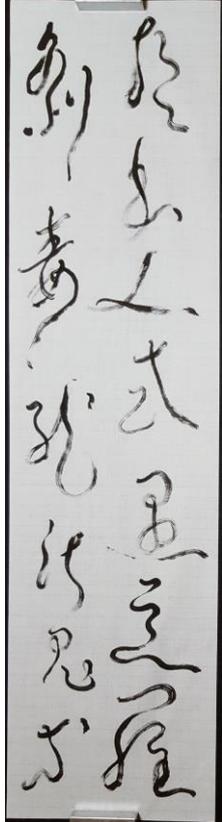
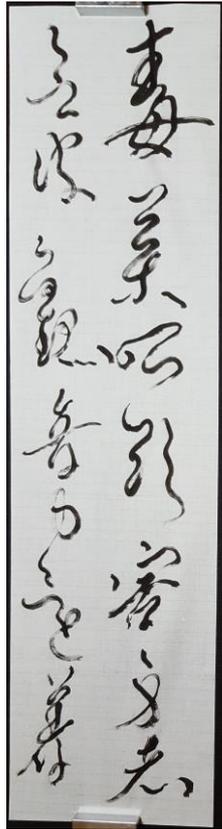
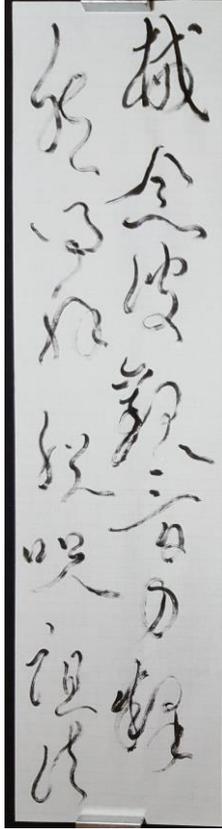
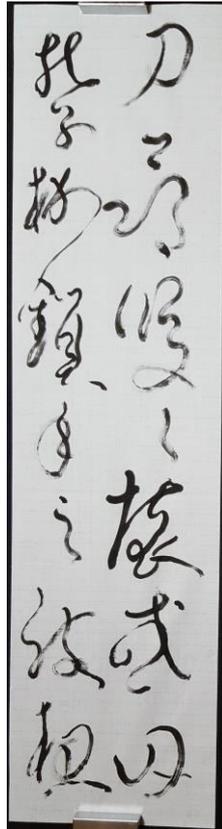
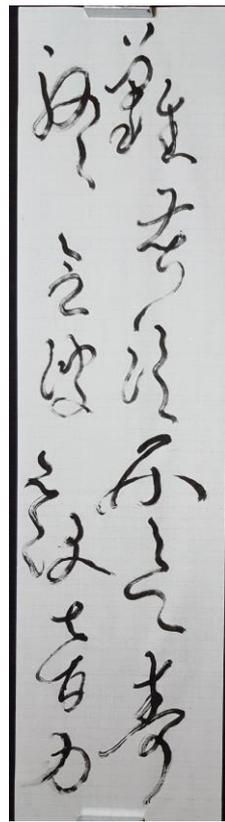


禅の墨蹟 (恭真書)



妙法蓮華経観世音菩薩普門品偈を書きました。お経を書くことは仏の教えを広める報恩です。 恭真

□梅花だより

▼宗務所梅花流奉詠大会

十月三十一日 午後一時半  
会場 月岡温泉ホテル泉慶  
各ブロックごとの登壇奉詠  
\*今回は檀信徒総括研修会と  
合同で行われます。

梅花流詠讃歌は・・・

人は幸せを願って生きています。しかし、誰しも悩み、悲しみ、苦しみを体験しない人はいないでしょう。そつした時に心を支えてくれるのが梅花流詠讃歌です。その歌詞には、私たちを安らぎの世界へと導いてくださる仏さまの教え、想いが示されています。

お唱えを  
聴いて見ましょう。



\*梅花流詠讃歌(御詠歌)を始めませんか。お釈迦さま、道元さま、瑠山さま、諸仏、諸菩薩さまを讃え、ご先祖さまを敬つ(こころ)を学び、ごことができます。講員を募集中です。

仏事の知識

お血脈

お血脈はお釈迦様から代々教えを受け継いだ和尚様方の名前を記し、当寺住職の次の弟子として、ご自身のお戒名を書き入れ一本の赤い線で結び、更にお釈迦さまへと帰る、言わば系図の様なもの。住職が九十二代、授与される方は九十三代目となる。お釈迦様のみ教えをいただくその証としてお授けする。つまりお血脈とはそれを頂くことにより、確かににお釈迦さまの弟子であることを証明するもの。多くの場合、生前に授戒(み教えを授かる)のご縁に遇う機会がないので亡くなった後の葬儀の折りお戒名をお授けしお血脈をお渡ししている。

仏事の知識  
↓QRコード



●曹洞宗公式ホームページ

<http://www.sotozen-net.or.jp/>

●曹洞宗禅ナビ(寺院ポータルサイト)

<http://www.sotozen-navi.com/>